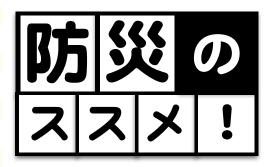
ge 2022 November

FUPPARI BOUSAI

THE NEWSLETTER OF THE SEASON

Vol.16



備えあれば憂いなし

「普段は?」

防災グッズを準備しておく 家具をしっかり固定

「被災時は?」

自宅で生活できない時は避難所へ 外に出るのが危険な時は屋内で安全確保 町内指定旗を玄関に掲げて下さい

※ 町内指定 黄色旗:家族安全 ■ピンク旗:援助が必要

■ 1 0 月 1 6 日 (日) 吹張自主防災訓練無事終了

コロナ禍の中、吹張自主防災訓練は無事終了することができました。

自主防災会隊員22名中16名、及び皆様方のご協力を頂き20名以上の参加がありました。大変ありがたく感謝申し上げます。

今年の訓練も秋晴れの好天気に恵まれました。

「午前10時地震による土砂災害が発生」町内全域断水になった。を想定した 吹張自主防災訓練は防災会緊急連絡網を活用して隊長より副隊長へ指示、情報班 は各班に指示し報告もなされ、LINEによる告知と指示も同時に行われ、救出救 護班班長の集計により下記のように伝達報告を受けることができました。



地区名	黄旗	不在	赤旗	計
吹張第1	20	1 1	0	3 1
吹張第2	1 7	4	0	2 1
吹張第3	8	1 0	0	18
合 計	4 5	25	0	7 0



吹張町内会 LINEにて 告知 指示



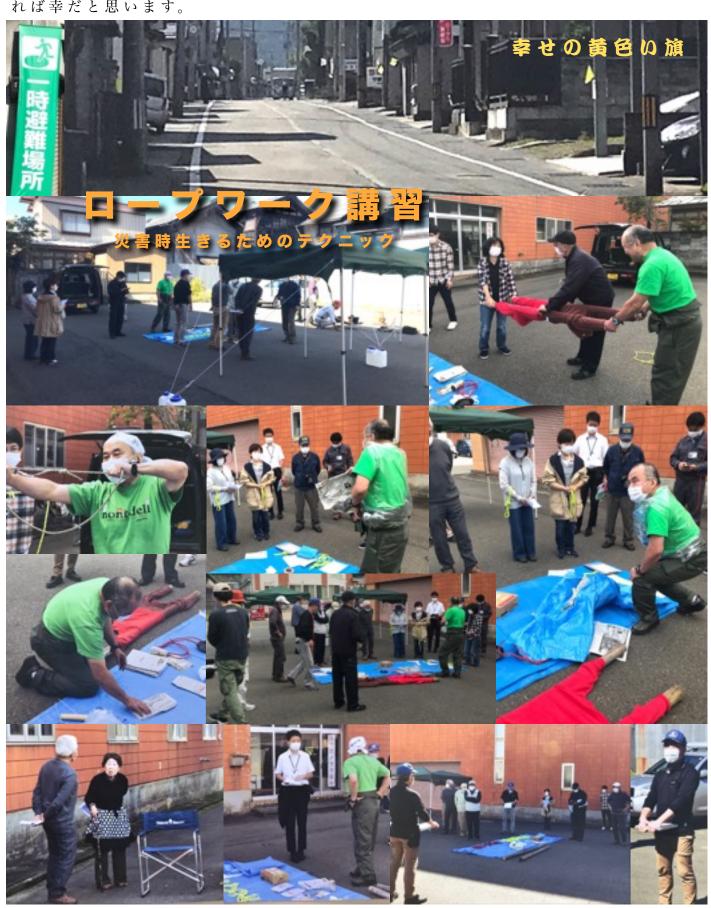
- ●垂れ幕を掲げ第3一時避難場所を本部がおかれました。
- ●日本キャンプ協会会員の講師次田吉明氏を隊長が紹介し、「災害時生きるためのテクニック」と題されたレジュメも配布されました。

ブルーシート上ではたくさんのロープ等を準備して、丁寧にロープワークを皆に 手ほどきして頂きました。

- ●消火班は下山勉氏による火おこし訓練の講習は、斧で薪を割るところから3台のピットにて焚き火を開始。ポットとダッチオーブンを火にかけました。
- ●給食給水班による湯沸かし、防災食(4種のアルファ米、LLヒートレス野菜シチュー、野菜一日これ一本缶ジュース)も用意されました。またこの度は秋田県雄勝地方振興局総務企画部より主事と班長の2名が見学に来られ、また防災食の提供(リンゴパン、アルファ米、水500ml)もあり、皆で美味しく頂きました。「最近の防災食はなかなか美味しくなった」との声も聞かれました。

防災訓練は繰り返し行うことが大切です。これからも10月を防災の月として吹張自主防災訓練を毎年行って行きたいと思っております。

この訓練で防災を身近に感じ、日常生活にも組み入れ、有事の際慌てずに行動できるようにしてください。すこしでも皆様の防災に対する意識向上につながれば幸だと思います。





吹張ホームページ http://www.yuzawa.site/fuppari

■フッパリボウサイはホームページにもアップロードしています。

吹張町内での災害への備えを日頃より行うため、情報誌「Fuppari Bousai」(フッパリボウサイ)は「防災訓練」事業の開催の告知や報告等、防災の意識高揚を目的として発行いたします。 今後も皆様より広く情報を頂き、紙面を通して防災意識を高めることが出来ればと思っています。 どんな情報でも結構ですのでお気軽にお問い合わせください。

誌面は湯沢市よりの補助金で作成しています 編集企画:奥山 忠平 携帯 09058303132